



神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井千秋

私のキャリアパス

- 入局～脳神経外科専門医取得まで

1994年（平成6年）に、岩手医科大学脳神経外科に入局すると同時に大学院へ進みました。1998年に学位を取得し、その後は関連病院を回る生活でした。

- 専門医取得後～退局まで

専門医を取得後、丁度 MELT-Japan（急性期再開通療法のランダム化比較試験）が始まり、事務局を担当する関係でサブスペシャルとして血管内治療を選択しました。これが血管内及び臨床研究との出会いです。

- 結婚～PMDA（医薬品医療機器総合機構）出向まで

2003年結婚を機に約10年過ごした医局を退局し神戸に移住することになりました。先端医療センターに脳血管内治療科を設立することが決まり、立ち上げメンバーとなりました。臨床面では基本的に血管内治療1本でしたが、救急病院ではなかったため急変以外は呼び出されない環境が子育てしながら続けられた要因かと思います。

日本脳神経血管内治療学会の専門医と指導医を取得した後、ようやく子供を授かりました。「子供は一人で育てない」をモットーに、多くの方に協力をいただいて、子供はすくすくと育ってくれました。

この間に多くの臨床研究と治験に携わり、もっと勉強したいと思ったところに PMDA への出向の話が来たため、子供は神戸で夫が面倒を見ることにして、東京へ単身赴任しました。子供が小学2年生の時です。

- 出向中のこと

平日は東京、週末は神戸という生活を約3年間続けました。PMDAでの審査業務で、製品が卵の状態から世に出るまでに非常に長い年月がかかることを知って、大変驚きました。また子供の順応性の速さにも驚きました。

- 出向後～現在まで

出向中の2016年に兵庫医科大学脳神経外科に移籍、その後2019年に神戸市立医療センター中央市民病院に異動し臨床研究推進センターで専門を活かす仕事をしています。

今後の抱負、会員へのメッセージなど

チャンスを与えられたら全力で取り組みましょう！それが次のステップにつながります。仲間を作りましょう！きっとあなたを助けてくれます。

困ったら相談しましょう！どこかに解決策があるはずです。